

明るい社会保障のための 「予防・健康インセンティブ」

株式会社ミナケア 代表取締役
山本 雄士

健康の価値

失ってからその価値に気が付くことが多い

「健康」という資産を守り育てることの優先順位が、お金などのそれより低い

人の嗜好

将来のリスクよりも目先の利益を重視してしまうため、健康を後回しにする

我慢のほうが喜びより大きく感じてしまうため、健康志向の行動をとりにくい

生活の環境

健康に負担をかける娯楽・嗜好品がたくさんあり、かつ入手しやすい

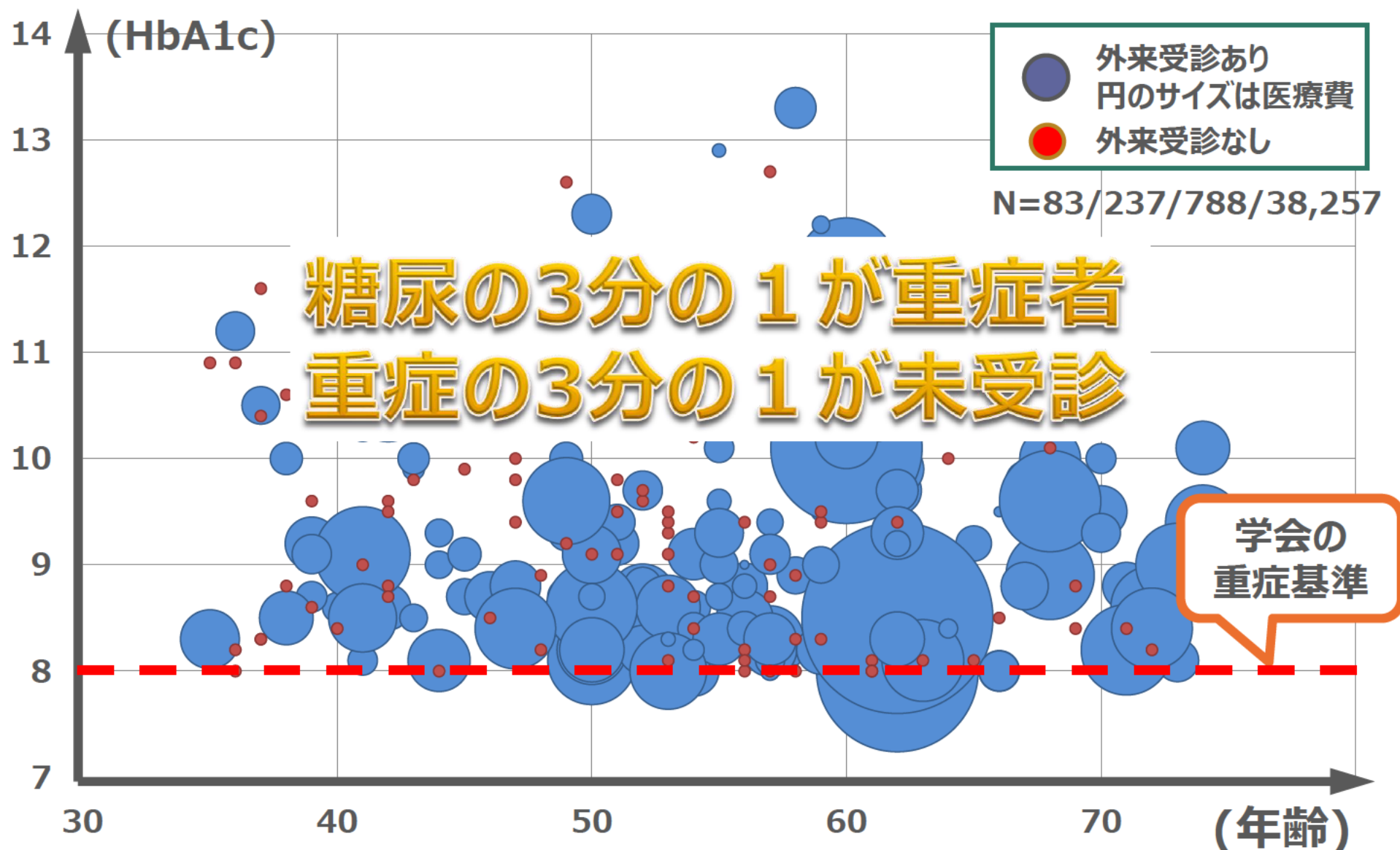
健康に投資（将来を見据えて力を注ぐ）する強い理由が元気な時ほどない

社会の認知

医療は病気になってから始まるもの、という後手の発想が浸透している

予防で医療費が下がらない、健診には意味がない、という誤謬がある

例) 健診だけでは成果につながりにくい



アプローチ ①



投資型医療を簡単、便利に実現する「健康経営支援システム」

レセプト、健診データに加え、保健事業データなども合わせて集計、解析。**大規模データベースから導いたアルゴリズム**で、お勧めの保健事業や対象者抽出を瞬時に行えます。また、メールによる介入、事業者側との情報共有にも対応し、**元気ラボの導入だけで健康経営が実践**できます。

※ 保険者の業務時間を98.9%、外部委託費を90%削減！



健康投資をより簡単、効率的に実施できるWebツール。これによって、保険者の取り組みを活性化。

アプローチ ②



健康投資タイプのオンライン歯科検診サービス「デンタルIQチェック」

むし歯、歯周病の有無ではなく、なりやすさをチェック。リスクに応じて受診勧奨から情報提供までを支援する、**新発想のワンストップ歯科保健サービス**。歯科疾患の予防から全身疾患の重症化予防までもカバー。参加者にはオプションでインセンティブ景品の提供も可能です。

対象者が7万人を超えました！！



WEB問診



リスク階層化



受診勧奨



効果検証



検診を 健診 に

早期発見、早期治療型の「検」診から、疾病予防の「健」診へ。新機軸の歯科サービス。

アプローチ ③



個人の健康投資ナッジの力を鍛える、シナリオ分岐型e-ラーニング

健康とお金のリテラシーを上げ、健康経営の意義や健康保険の仕組みを学ぶコンテンツ。特に、**コミュニティでの健康投資の重要性を理解**してもらうことを主眼にした、新しいタイプの教材です。また、健診データなどにもとづいて**個人のリスクに合わせたシナリオ分岐**が可能。理解度チェックも付加されており、個人の理解度も把握できます。

今後、女性の健康や働き方改革などのコンテンツも随時追加予定。健康経営・健康自治の底上げを実現します。

お金とカラダの話



健康は毎日の生活や仕事を充実させ豊かなものとするのに欠かせない要素



健康経営時代のコミュニティの力を強化するために、個の納得度の向上ととるべきアクションの理解をサポート。

「非連続」のイノベーションには同時多発的な変革が必要

